

沖縄県青年海外協力隊を支援する会会報

はいむるぶし

(沖縄八重山地方の南十字星の意 題字：故末次一郎氏)

第17号

91-2552 沖縄県浦添市前田 1143-1
国際協力機構沖縄国際センター内
沖縄県青年海外協力隊を支援する会
発行責任者：事務局長 東江賢次

JICA沖縄国際センター所長に 小幡俊弘 氏 就任 「星」の輝きを際立たせる空の一片に

この度、2月1日付けで沖縄国際センター所長に着任致しました小幡（おばた）と申します。

沖縄県青年海外協力隊を支援する会の皆様には、常日頃よりボランティア派遣事業をはじめとし、当センターの実施する数多くの事業に対して、多大なご支援とご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

所長として当地に着任する際に、当機構の理事長の緒方より、沖縄の国際センターの長として、他の地ではできない沖縄ならではの国際協力とは何かを考え、その実現、発信に努めるよう訓示されて参りました。私と致しましては、まず、現地で活動中のボランティアや専門家の皆様、OVの皆様、そして支援する会の皆様の日ごろからの活動に根ざした生の声を伺いながら、ボランティア事業をはじめとする沖縄発の各種事業の今後の展開を考えて行く所存です。

さて、本会報名称でもある南十字星（はいむるぶし）を私が初めて見つけたのは25年程前、私の初めての任地であるパプア・ニューギニアの夜空でした。それ以来、数多くの国々の夜空を見上げては、そこに南十字星を見つけ、何とはなしに身近な存在として感じておりました。タンザニアの大平原の雨雲の切れ間から覗いた南十字星や、南部スーダンの白ナイルに架かる橋の上に輝いていた南十字星等、今でもはっきりと思い出すことができます。小さくてもしっかりとした十字の形をなして、地上の私たちの日々の営みを暖かく見つめてくれているような気が致します。

開発途上国の地で活動している隊員やボラン

ティアの皆さんを見つめる支援する会の皆様の目は、正に彼らの心の中で輝いている「はいむるぶし（暖かな語感がありますね）」として、南半球の地では勿論、例え北の地で活動しているボランティアの皆さん一人ひとりに対しても、いつも寄り添っておられるのではないのでしょうか。ボランティアの皆さんが時として心の闇の中、道を見失いそうになったとしても、天空のはいむるぶしの輝きによって、しっかりと自分たちの立ち位置を思い出させ、進むべき方向を考えさせる役割を担われているのではないかと考えております。私は皆様のようなはいむるぶしにはなれないかもしれませんが、その輝きを際立たせる周りの空の一片の役割は是非担わせて頂きたいと願っております。

これから色々と努力して参りますので、前任の木下同様、今後共ご指導・ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。



小幡俊弘 JICA 沖縄国際センター所長

(経歴) 1981年国際協力事業団入団、在 PNG 日本大使館、文部科学省出向、国内事業部国内連携促進課長、タンザニア事務所長、広尾センター次長、アフリカ部審議役を経て、2011年2月から沖縄国際センター所長

はいむるぶし

お帰りなさい h20-3 次隊 (h21.1 ~ h23.1)



写真左から (氏名 出身 派遣国 職種)

池原和樹 沖縄市 ザンビア 自動車整備

職業訓練校で自動車整備の学科と実技を指導してきました。リアルなアフリカの素晴らしさを伝えていきたいです。

新田繁迪 うるま市 ブータン 体育

小中学校で体育を教えてきました。ブータンが大好きになりました。

村田秀文 那覇市 ニジェール 青少年活動

情操教育や空手指導、識字教育などを行ってきました。貧しくても家族で助け合いながら毎日を必死に生きているニジェールの人々から「心の豊かさ」を学びました。

行ってらっしゃい h22-4 次隊 (h23.3 ~ h25.3)



写真左から (氏名 出身 派遣国 職種)

玉城弘士 那覇市 タンザニア 自動車整備

タンザニアでは自動車の約 9 割は日本車。電子制御を整備できる技術者を育ててきます。

仲島涼子 那覇市 ニジェール 村落開発普及員

「いちやりばちよーでー」をニジェールで広がります。

大城温子 北谷町 ベトナム 看護師

「なんくるないさ〜」で沖縄の良いところを伝え、ベトナムの良いところを持って帰ってきます。

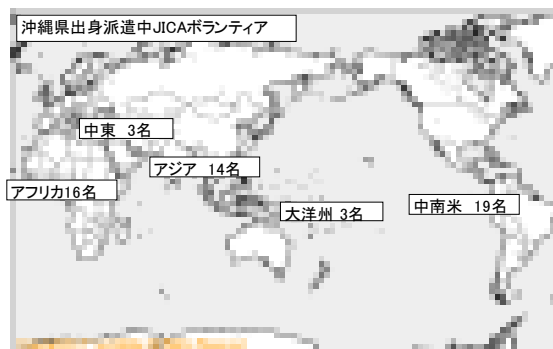
協力隊「家族連絡会」、「シンポ」延期に 東日本大震災のため

沖縄県青年海外協力隊を支援する会が協力し、JICA 沖縄国際センターが主催して開催する協力隊関係行事が、3月11日に発生した東日本大震災のために延期することが決定。

延期となったのは3月12日(土)に予定していた「JICA ボランティア家族連絡会議」と3月26日(土)に予定していた「シンポジウム『島人隊員が創る沖縄の未来』」のふたつ。

開催日は未定。

3月11日からの東日本大震災及び関連する事故で被災された方々に心からお見舞い申し上げます。事務局



派遣状況 平成23年3月現在 単位:名

区 分	派遣中		派遣実績累計	
	沖縄県	全国	沖縄県	全国
青年海外協力隊	47	2,672	309	32,332
シニア海外ボランティア	5	606	38	4,019
日系社会青年ボランティア	2	79	25	1,053
日系社会シニアボランティア	1	33	14	391
計	55	3,390	386	37,795